

学校長殿  
美術担当教諭殿

**『2026年度MOA美術館さいたま児童作品展』 作品募集のお願い**

MOA美術館さいたま児童作品展

実行委員会委員長 細川 嘉彦

**1. 開催の願い**

現代の日本は、グローバル化、少子高齢化などによって多様な社会へと激しく変化しており、学校教育においても、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成することを通じて、これからの社会において「生きる力」をより一層育むことが重要になっています。MOA美術館児童作品展は、「学習指導要領」にもとづき、子どもたちが自然、環境、社会、他者との関わりを通して、興味や関心をもったことを、感性を働かせながら絵画や書写によって表現することで情操を養い、豊かな心を育てることを目的に開催しています。

子どもたちの創作活動を奨励することは、夢や目標に向かって自ら考え、行動する力を高めると同時にそれぞれの国の伝統と文化への関心を高め国際文化交流に資するものと考えています。何卒当作品展の主旨にご理解ご賛同いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

**2. 開催期間及び会場**

- ◇開催期間 2026年10月10日（土）～10月11日（日）
- ◇応募〆切 2026年 9月 3日（木） ※納期厳守でお願いします
- ◇開催場所 埼玉会館 展示室1・2

**3. 主催・後援**

- ◇主 催 : MOA美術館（公益財団法人岡田茂吉美術文化財団）  
MOA美術館さいたま児童作品展実行委員会
- ◇後 援 : 文部科学省、外務省、農林水産省、環境省、こども家庭庁、  
日本ユネスコ国内委員会、公益社団法人日本PTA全国協議会、  
公益社団法人全国子ども会連合会、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、  
公益財団法人海外日系人協会、全国新聞社事業協議会、全国連合小学校長会、  
さいたま市、さいたま市議会、さいたま市教育委員会、さいたま市PTA協議会、  
産経新聞社さいたま総局、埼玉新聞社、テレ玉

**4. 募集内容**

- ◇ 応募は「絵画」です。
- ◇ テーマは、自由です。（ただし、ポスターは募集対象外です）
- ◇ いずれも、未発表の個人作品に限ります。一人一作品でお願いします。
- ◇ 対象は小学校1年生～6年生です。
- ◇ 規格は次の通りです。
  - ① 四つ切り画用紙（380mm×540mm）とし、厚紙は不可。
  - ② 表現材料は水彩絵の具・パステル・クレヨン・カラーペン、色紙等
  - ③ 作品には、必ず感想文を付けてください。（所定の応募用紙に感想文を書く欄があります）

## 5. 応募方法と連絡先

- ◇ 所定の応募用紙（資料③）を、必ず作品の裏面右上に貼り付けて下さい。
- ◇ 作品は丸めないで、平版のまま扱って下さい。
- ◇ 応募数は、全児童数の5%以内でお願いします。（資料①でご確認ください）  
（例 全児童数800人の場合は、応募枚数は40枚以内でお願いします）  
尚、本年も参加賞の配布を行いません。
- ◇ 応募作品は、資料①出品者名簿表紙と資料②出品者名簿と共に下記実行委員会まで送付をお願い致します。  
また、応募作品を17時以降にご持参される場合は、電話連絡をお願い致します。

※月始めと毎週日曜日、月曜日が休館日です。

|                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 1-5 K1 ビル 5F MOA 埼玉内<br>MOA 美術館さいたま児童作品展実行委員会宛<br>Tel 090-5318-0028 Fax 048-641-5554 担当：細川 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

尚、ご不明な点があれば上記担当までお問合せください。

## 6. 審査及び入賞について

### 1) 審査基準

学習指導要領を参考にしつつ、「一人一人が感性や創造力を働かせて豊かに表現すること」を中心として、下記の基準にて審査を行ないます。

- ① 表したいことが明確で、それを工夫しながら素直に表した作品
- ② 自分の着眼点でとらえ、自分の表現方法で一生懸命描いている姿が伝わってくる作品

### 2) 設定する賞

さいたま市長賞、さいたま市議会議長賞、さいたま市教育委員会教育長賞、協賛企業賞、さいたま市PTA協議会長賞、産経新聞社賞、埼玉新聞社賞、テレ玉賞、金賞、銀賞、銅賞

### 3) さいたま市長賞の扱い

- ① さいたま市長賞（当会場の最高賞）を2026年12月に静岡県熱海市で開催予定のMOA美術館全国展に出展致します。
- ② 全国展において「文部科学大臣奨励賞・外務大臣賞・農林水産大臣賞・日本PTA全国協議会会長賞・全国子ども会連合会会長賞」を受賞した絵画については、優秀作品として順次展示（館内、賛同出来る企画展）する為、MOA美術館に寄贈をお願いしております。  
寄贈していただいた方には、作品の写真パネルを贈呈させていただきます。

## 7. 個人情報について

MOA美術館さいたま児童作品展実行委員会は、ご応募いただいた名前、学校名、学年、組の個人情報を、岡田茂吉美術文化財団（MOA美術館）と他の実行委員会と共同利用し、児童作品展に関する連絡、通知、発表、表彰、案内及びPR活動に使用させていただきます。また、作品画像や名前、学校名、学年は、児童作品展に関わるWebやSNSに掲載されることがあります。個人データの管理責任者は、公益財団法人岡田茂吉美術文化財団（MOA美術館）代表理事 中島 宏平 です。

以上